

なごのおか Photo ウツ デ ダ

◀早めのライト点灯・飲酒運転根絶

11月24日、交通事故防止のため、夕暮れ時の早めのライト点灯や飲酒運転の根絶を呼びかける街頭啓発活動が行われました。

この活動は、毎年交通事故が増加する年末年始を前に笠岡市交通安全対策協議会の呼びかけで行われているもので、高木市長や交通警察協働員が、「夕暮時、ライトは早めに」と書かれたプラカードやチラシなどで、交通安全を呼びかけました。



▶日本の文化を学びたい

11月29日、笠岡東ロータリークラブが受け入れているマレーシアからの留学生2人が、高木市長を表敬訪問しました。

高木市長は「多くの市民との交流を楽しんでください。」と歓迎し、小野竹喬の絵が描かれた扇子をプレゼントしました。

留学生の2人は「日本の文化を学びたいです。」と笑顔で話していました。



◀サクソフォンの演奏技術を伝授

パリ・ベルリオーズ音楽院教授でソリストとして欧州や日本などで活躍するサクソフォン奏者ファブリス・モレティさんの「公開レッスン&ミニコンサート」が12月2日、笠岡小学校貫閣講堂で行われました。

笠岡高校吹奏楽部の1、2年生18人が参加し、熱心な指導を受けていました。レッスン終了後にはモレティさんによるミニコンサートが行われました。



▶日頃の学習成果を披露

11月から12月にかけて、市内の各地区で、文化祭が開催されました。

陶山小学校では11月26日、「陶山地区芸能文化祭」が開催され、大正琴や踊り、ファッションショーなどのほか、編み物や工芸品などの展示、もちつきなどが行われました。

また12月3日には、今井小学校で「今井地区芸能祭」が行われ、公民館講座の受講生を中心とした出演者は、銭太鼓や箏曲などの演奏を披露しました。



陶山地区芸能文化祭



今井地区芸能祭